

第3回 運営協議会 議事録

令和7年2月25日 13時30分～16時

小絹小 図書室

◇自己紹介

地域の方、CS 役員

◇授業参観

小学校（3年生～6年生）

◇学校長挨拶

「夢に向かって挑戦・努力・感謝」の合言葉に始まった令和6年度、本校の教育活動も残り少なくなりました。3年生、部活動や学校行事に積極的に取り組み下級生をリードしました。学習面では友達と協力し合い、ともに成長し一人ひとりが力を発揮し、夢に向かって進んでいって欲しいです。2年生、4月からの最高学年に向けての心構えを持ち始め、生活態度や学習面に表れています。新たなリーダーとして活躍できる生徒に成長して欲しいです。1年生、欠席も少なく元気な学年です。集団生活において、協力したり、人に優しくしたりする姿がみられ、個々の力のよさに加え、集団の力が加わるとさらに良くなる学年です。学校全体では、学力診断テストで1年生は県平均プラス39・7点、2年生は県平均プラス15・1点と市内でもトップクラスの成績です。やればできる伸びしろたっぷりの生徒たちです。これからも自ら学ぶ授業を大切にしていきます。令和6年度は不登校生徒の居場所として校内フリースクールを開設しました。色々な生徒がいますが、一人ひとり適切な支援を行っていきます。今後とも本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします

◇コミュニティ・スクールの説明

- ・地域の方へ生涯学習課の方から説明

まずは地域の方に興味をもっていただきたい

- ・会長より

開かれた学校、保護者と地域みなさんが同じ方向を向いて、子供たちを育てていきたいです。

現在すでに地域の方には学校に来ていただき、地域支援をしていただいておりますが、まずは学校の課題と一緒に取り組んでいただき、のちに地域の課題へ取り組んでいきたいです。

現在保護者に学校ボランティアをお願いしていますが、地域の方にも協力をお願いしていこうと考えています。来年度、資源回収のお手伝いをいただければと考えています。

また、地域の方で、学校と一緒にやった方がよい活動などを教えていただけると助かります。

◇質問

Q PTA本部組織とはどのようなからみがありますか？

A PTA本部役員の代表がCSの役員として入っています。

CSで話し合った内容を地域の方にも発信していきます。

Q 学校の負担が多いのではないかと？

A 現在立ち上げたばかりの組織ですので、それぞれの役割や活動を行っていきたくと考えています。

まずは地域の方にもCSについてご理解いただき、ぜひ学校への協力をお願いしたいです。

Q CS の位置づけ、小絹小、小絹中だけのことなのですか？

A 令和 6 年 4 月から谷和原小、福岡小、令和 6 年 10 月から小絹小中で設置されました。
令和 7 年度はつくばみらい市すべての小中学校に設置されます。

Q 地域の人とはどんな位置づけでしょうか？

A 地域学校協働活動本部の構成員としての位置づけです。（配付資料参照）
広くて緩い組織となります。

Q 学校の課題と地域の課題を一緒に考えていくのは難しいのではないか？

A CS で熟議、協議し、方向性を見いだして活動へ取り組んでいきます。

◇交通安全協会より

学校に協力している部会は小絹部会だけです。他の部会よりなぜ学校に協力しているのかと聞かれます。
私たちは地域のため、子供たちのためにやっています。日々、危険箇所がないが確認しております。
ほかの地区と比べると、小絹地区は生徒、児童の安全を見守る、地域のボランティア活動が積極的で、
安全安心がしっかりしています。生徒、児童が安心して登校できるように、交通安全協会はこれからも
学校に協力していきます。

◇学校評価（配付された資料参照）

- ・学習面では自己表現、家庭学習へ取り組みが前年度よりアップしました。
また、分かった、できたと実感している生徒が 9 割を超えています。このことが学力診断テストの結果へ
つながったものだと考察されます。
- ・規則正しい生活ができ、毎朝ご飯を食べてきています。
- ・運動に意欲的に取り組んでいるが前年度より下がりましたが、自宅でできるストレッチなどを体育の授業で
紹介して、運動習慣が身につくようにしていきます。

以上

作成：藤井